

タイトルファンツーリズムの観光への可能性

—推しをコンテンツとする魅力—

Key words:

コンテンツツーリズム、ファンツーリズム、地域振興

要旨本文

ファンツーリズムによって訪れる観光客がもたらす影響は、地域によって差が出るのだろうか。本研究で検討するファンツーリズムは、主にアイドルやアーティストのコンサートによるものを対象とする。ファンツーリズムが起こす経済効果について各グループで算出された例はあるものの、ファンツーリズムの影響が地域によって異なるのか詳しく研究された例はない。そこで、本研究では、ファンツーリズムは観光客数の多い地域よりも、観光客数の少ない地域に対してより大きな影響をもたらすことを明らかにすることを目的に、文献調査とアンケート調査を行った。観光入込客数と地域を訪れる全観光客数のうち、ファンツーリズムによって訪れる観光客の割合から相関関係を求めたとき、負の相関が見られた。ファンツーリズムは、観光客数の多い地域よりも、観光客数が少ない地域に対して、より大きな効果を発揮することが明らかになった。しかしながら、スタジアムなどアリーナ・ドーム以外の施設にもたらす影響についてはより詳細な検討が望まれる。